



八幡小だより 10月号

令和6年10月1日

八潮市立八幡小学校

児童378名 16学級

学校の応援団

校長 小久江 桂子

「校長先生、ぼくもごみ拾いしていいですか。」

ある日の朝、本校の北門でごみ拾いをしていた私に声をかけてくれた4年生。

「私もごみ拾いしていいですか。」と、友達も。

2人に軍手を渡すと、「ありがとうございます。」と笑顔でにこり。その後、3人でごみ拾いをしました。2人のおかげで朝の楽しいひとときでした。

「ここは、去年、お父さんと一緒に草取りをした場所です。もうこんなに草が生えているから、今度はぼくが草取りをします。お父さんと一緒に草取りできて、楽しかったです。学校がきれいになって、嬉しかったです。」

と、教えてくれました。お父さんに行った除草作業が、良き体験、良き思い出となっていることに深く感動しました。

翌日以降も毎日、校庭のごみ拾いや草取りを続けてくれている4年生。その姿を見て、どんどん仲間が増えています。ありがとうございます。大変頼もしい学校の応援団です☆

先日、校庭の除草作業をしている時に、ご近所さんが庭で育てていたかぼちゃのつるを誤って切ってしまいました。つるには、かぼちゃが5つも生っていました。

5つのかぼちゃを持って謝りに行ったところ、ハロウィン用として大切に育てていたかぼちゃだったにもかかわらず、気持ちよく受け止めてくれました。それどころか、

「ぜひ子供たちのために使ってください。」

と、温かいお言葉とともに大切に育てていたかぼちゃをプレゼントしてくれました。いつも本校を温かく支えてくださり、ありがとうございます。

ハロウィンが終わったら、かぼちゃは美味しくいただく予定です。

「校長先生、八幡小学校の子供たちは、みんな優しい子たちですね。」

長年ボランティアで子供たちの登校指導をしてくださっている地域の方からとても嬉しいお言葉をいただきました。

「低学年の子がたくさん荷物を持っていると、高学年の子が自ら進んで声をかけてお手伝いしていますよ。」

なんて、素敵なお心遣い。相手のことを考え、行動できる子供たち。そして、その姿を温かく見守り、常に励ましてくださっている地域の皆様。ありがとうございます。

あらためて、地域の皆様にも温かく見守っていただいているのおかげで子供たちも教職員も毎日笑顔で楽しく学校生活を送ることができていることを痛感しました。大変ありがたく心強い学校の応援団です☆

保護者の皆様、地域の皆様、いつもありがとうございます。

